

THE KING

キング 罪の王

主演:ガエル・ガルシア・ベルナル [バッド・エデュケーション] [モーターサイクル・ダイアリーズ]

監督:ジェームズ・マーシュ 脚本:ミロ・アディカ [チョコレート]

ウィリアム・ハート [ヒストリー・オブ・バイオレンス] ローラ・ハリング [マルホランド・ドライブ] ヘル・ジェームズ [ブロークン・フラワーズ]

CONTENTFILM in association with FILMFOUR present a MILO ADDICA PRODUCTION
GAEL GARCIA BERNAL, "THE KING" LAURA HARRING PAUL DANO PELL JAMES and WILLIAM HURT
Casting by HOPKINS, SMITH & BARDEN Director of Photography EIGIL BRYLD Production Designer SHARON LOMOFKSY
Costume Designer LEE HUNSAKER Line Producer SUSAN KIRR Music by MAX AVERY LICHTENSTEIN
Executive Music Producers BUDD CARR NORA FELDER Editor JINX GODFREY Co-Producers AMANDA LLOYD MAUREEN RYAN
Executive Producers EDWARD R. PRESSMAN JOHN SCHMIDT SOFIA SONDERVAN
Produced by MILO ADDICA JAMES WILSON Written by MILO ADDICA & JAMES MARSH Directed by JAMES MARSH
提供:プレシディオ、メディア・スーツ 協力:メディアファクトリー 配給:メディア・スーツ

© 2005 Corpus, LLC All rights reserved.



第59回カンヌ映画祭「ある視点」部門 正式出品

第15回フィラデルフィア映画祭 最優秀アメリカン・インディペンデントフィルム賞受賞

第49回ロンドン映画祭 正式出品

懺悔しよう、愛のために。



ガエル・ガルシア・ベルナル 主演最新作

『バッド・エデュケーション』『モーターサイクル・ダイアリーズ』

キング 罪の王

第59回カンヌ映画祭「ある視点」部門 正式出品

第15回フィラデルフィア映画祭 最優秀アメリカン・インディペンデントフィルム賞受賞

第49回ロンドン映画祭 正式出品

冷酷で、罪深く、美しい"悪"。ガエル・ガルシア・ベルナルにクギづけだ。

——ハリウッド・レポーター

アメリカの偽善をえぐった問題作！胸騒ぎが止まらない。恐るべき傑作だ。

——オブザーヴァー

シンプルな設定と粋な味付けに、最高の役者たち！

——ヴィレッジ・ヴォイス

善とは？ 罪とは？ あなたは何度も自問し、そして見返したくなるに違いない。

——エンパイア

"見せかけの幸福"にうつつを抜かす現代。

そして、遣わされた悪魔。神話が鮮やかに甦る。

——ヴァラエティ

愛されるまで、許さない

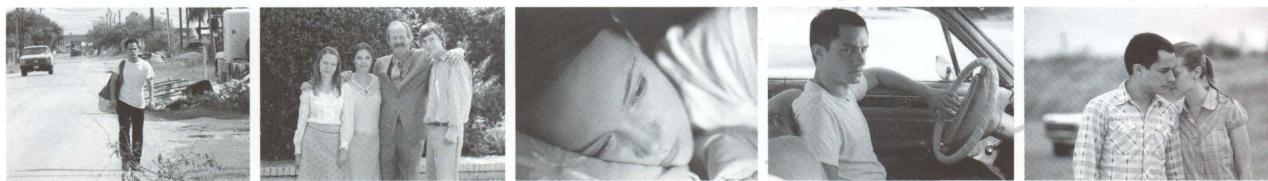
彼が犯すのは、悪魔さえ怯える、究極の罪。

21歳の青年エルビスは、海軍を退役し、まだ見ぬ父デビッドに会うためテキサスの小さな町を訪ねる。しかし今は裕福な牧師として妻子とともに新たな生活を送るデビッドにとって、突然現れた息子は汚れた過去を象徴する存在だった。拒絶されたエルビスは、父の娘すなわち自らの妹である16歳のマレリーに接近する。二人の禁じられた関係は人知れず深まり、デビッドが築いた完璧な家庭に、不吉な波紋が広がりはじめ始める…。



ガエル・ガルシア・ベルナルの強烈なダークサイド、妬けるほどに絶妙なキャスティング。

最悪のタブーを冒すアンチヒーロー・エルビスを、美しくも空虚、そして暴力性を秘めた表情で演じるのは、『アモレス・ペロス』でスクリーン・デビュー以来、『天国の口、終りの楽園。』『バッド・エデュケーション』『モーターサイクル・ダイアリーズ』とヒット作のタイトルロールを次々にこなすラテン系 No.1俳優、ガエル・ガルシア・ベルナル。今回は、名作『太陽がいっぱい』のアラン・ドロンに匹敵する危険なセックスアピールを発し、この難役を圧巻の演技で魅せる。本作で英語圏映画初主演を果たし、名実ともに世界的スターの座を手に入れた彼は、今後も『エターナル・サンシャイン』のミシェル・ゴンドリー監督の新作『The Science of Sleep』(原題)に主演、『Babel』(原題)ではブラッド・ピット、役所広司と共演するなど話題に事欠かない。そして、因縁の父デビッドを4度のアカデミー賞候補を誇る名優ウィリアム・ハートが、苦悩する妻を『マルホランド・ドライブ』の黒髪の美女ローラ・ハリングが演じ、濃密なドラマを支える。マレリー役にはジム・ジャームッシュ監督の『ブローケン・フラワーズ』で印象的な役を演じ"第二のスカレット・ヨハンソン"と呼ばれる声高い期待の新鋭ベル・ジェームズ。また、ボブ・ディラン、ドリー・パートン、フレディ・フエンダーらの名曲が、ミステリアスな主人公の心情を不気味な正確さで代弁し、観る者の肌をざわつかせる効果を担っている。



現代社会の偽善と妄想が暴かれる、スキャンダラスで冷酷な寓話。

監督は、マーヴィン・ゲイやエルビス・プレスリーの知られざる側面を追求した異色のドキュメンタリー作品で数々の受賞歴を持つジェームズ・マーシュ。脚本は、ハル・ペリーが黒人女優初のアカデミー賞主演女優賞を受賞し映画界を騒然とさせた『チョコレート』で自身もアカデミー賞オリジナル脚本賞候補となったミロ・アディカ。若き鬼才コンビの数年来の企画により、スキャンダラスなサスペンス・ドラマが誕生した。"父子の対立""肉親への愛と憎しみ"という、聖書の挿話「オイディプス王」「カインとアベル」が代表する、古くから語り継がれてきた永遠のテーマを、本作はさらに、アメリカの幸福に潜む闇を突く現代の寓話へと、見事に昇華させている。

監督: ジェームズ・マーシュ 脚本: ジェームズ・マーシュ、ミロ・アディカ(『チョコレート』)

出演: ガエル・ガルシア・ベルナル(『バッド・エデュケーション』『モーターサイクル・ダイアリーズ』)、ウィリアム・ハート(『ヒストリー・オブ・バイオレンス』)、ローラ・ハリング(『マルホランド・ドライブ』)、ベル・ジェームズ(『ブローケン・フラワーズ』)、ポール・ダノ

劇中使用曲: ドリー・パートン「谷間の静けさ」、キャレキシコ「Crystal Frontier」、フレディ・フエンダー「涙のしずく」、ボブ・ディラン「COLD IRONS BOUND」

2005年/アメリカ映画/105分/カラー/35mm/シネマスコープ/ドルビーSRD/原題: The King/日本語字幕: 岡田壮平/©2005 Corpus, LLC All rights reserved.

提供: プレシディオ、メディア・スーツ 協力: メディアファクトリー 配給: メディア・スーツ 宣伝協力: アニープラネット



11/18(土)、罪深くロードショー

特別鑑賞券¥1,500(税込)絶賛発売中。(当日:一般¥1,800のところ)

劇場窓口にてお買求めの方に、選べるポストカードをプレゼント(数に限りがございます)

渋谷 明治通り 宮下公園交差点前 ココチビル
渋谷 **アミュゼーション**

03-5468-5551 www.cineamuse.co.jp

上映時間 | 10:45 | 1:10 | 3:35 | 6:45 | 9:10

12/2(土)以降の上映時間は劇場にお問い合わせ下さい。

アミュゼーション	メトロポリス	明治通り	セゾンカメラ
丸の内線	有楽町線	丸の内線	丸の内線
電力局	西武池袋線	西武池袋線	JR渋谷駅